

# 事務事業事後評価シート[平成28年度事業]

## 1. 基本情報

■事業の担当課	保健福祉部健康増進課		■担当係	健康係
■評価事業名称	肝炎ウイルス検診事業			
■事業開始年度				
■評価事業コード	040200 - 091	■会計区分	一般会計	
■総合計画での位置づけ	■政策	01 子育てと医療・福祉の充実した明るく健やかなまちづくり		
	■基本施策	03 健康づくりの推進と地域医療の充実		
	■施策	02 病気の予防、早期発見、早期治療の推進		
■事業の類型	05 ソフト事業(任意)		■政策・業務区分	政策
■法令の根拠区分	法令に定めはあるが任意の自治事務			
■法令等の名称	健康増進法により国が定める肝炎ウイルス検診要領			
■関連計画の名称				
■事業の目的と概要	肝炎ウイルス検診を受診することにより、肝炎ウイルス感染の状況を認識し、必要に応じて保健指導を受け、医療機関を受診することにより肝炎による健康障害を回避し、症状を軽減し進行を遅延させることを目的とする。C型肝炎ウイルス検査、HBS抗原検査について、40歳～75歳(5歳刻み年齢)節目検診及び41歳以上で未受診者の検診を行う。			

## 2. 細事業の活動実績情報

細事業コード	細事業名称	事業の対象	平成28年度事業計画	平成28年度事業量実績
01	肝炎ウイルス健診事業	5歳刻み年齢及び41歳以上で平成14年度以降	集団健診66日間実施。 個別健診32医療機関実施。	対象者8,486人 受診者954人 受診率11.2% 集団健診66日間実施、個別健診30医療機関実施。

## 3. 投入コスト情報

(単位:千円)

	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	備考
直接事業費	4,258	3,527	7,092	3,793	
人件費	2,290	2,830	1,936	2,027	
その他(公債費・減価償却費等)					
フルコスト	6,548	6,357	9,028	5,820	

## 4. 評価指標等の状況

指標コード	指標名	25年度	26年度	27年度	28年度	指標の説明
01	肝炎ウイルス検診年間検診日数	68日	66日	69日	66日	特定健診と同じ。
03	肝炎ウイルス検診の受診率	12.9%	10.1%	18.2%	11.2%	受診者÷対象者×100
04	コスト	96.2千円	96.3千円	130.8千円	88.2千円	フルコスト÷検診日数

# 事務事業事後評価シート[平成28年度事業]

05	コスト	5.9千円	8.3千円	4.8千円	6.1千円	フルコスト÷受診者数
----	-----	-------	-------	-------	-------	------------

## 5. 事後評価(「政策」事業類型5・6のみ)

<p>■目標達成状況</p> <p><input type="radio"/> A. 順調</p> <p><input checked="" type="radio"/> B. 概ね順調</p> <p><input type="radio"/> C. 遅れている</p>	<p>達成状況の分析</p> <p>計画的に事業が行なわれているが、未受診者を対象とした検診であり、対象者の減少、受診率の低下が予想・懸念される</p>	<p>問題点・課題等</p> <p>受診率を高めるための施策、未受診者への受診勧奨等が課題</p>
<p>1. 直接的な受益者の範囲</p> <p><input type="radio"/> 不特定多数に及ぶ</p> <p><input checked="" type="radio"/> 特定されるが多数に及ぶ</p> <p><input type="radio"/> 特定少数に限定される</p>	<p>2. 事業廃止の影響</p> <p><input type="radio"/> 大きな不利益やリスクが生じる</p> <p><input checked="" type="radio"/> ある程度の不利益やリスクが生じる</p> <p><input type="radio"/> 不利益やリスクは小さい</p>	<p>3. 国・県・民間との競合関係の有無</p> <p><input type="radio"/> 類似の事業はない</p> <p><input checked="" type="radio"/> 類似の事業はあるが競合はない</p> <p><input type="radio"/> 類似の事業があり競合する</p>
<p>4. 事業へのニーズの変化</p> <p><input type="radio"/> ニーズが高まっている</p> <p><input checked="" type="radio"/> ニーズは変わらない</p> <p><input type="radio"/> ニーズが低下している又は合致しない</p>	<p>5. 施策の改善需要度(市民意識調査)</p> <p><input checked="" type="radio"/> 順位が高い</p> <p><input type="radio"/> 順位が中程度</p> <p><input type="radio"/> 順位が低い</p>	<p>6. 施策の優先度(市民意識調査)</p> <p><input checked="" type="radio"/> 順位が高い</p> <p><input type="radio"/> 順位が中程度</p> <p><input type="radio"/> 順位が低い</p>
<p>7. 他市町村に比較しての優位性</p> <p><input type="radio"/> 先進的またはユニークな事業である</p> <p><input checked="" type="radio"/> 他と同程度の事業である</p> <p><input type="radio"/> 遅れている事業である</p>	<p>8. 実施主体の代替性</p> <p><input type="radio"/> 民間委託等の拡充は難しい</p> <p><input checked="" type="radio"/> 民間委託等の拡充が十分に可能</p> <p><input type="radio"/> 全部委託や実施主体の移行が可能</p>	<p>9. 経済性・効率性の向上</p> <p><input checked="" type="radio"/> 今以上の効率化や改善は難しい</p> <p><input type="radio"/> 効率化や改善を図ることは十分に可能</p> <p><input type="radio"/> 効率化や改善の余地が大きい</p>
<p>■事業の見直し方策(評価項目2,4の補足説明含む)</p> <p>肝炎による健康障害を回避することは、治療費の抑制に繋がるので、事業の継続は必要である。</p>		<p>■今後の方向性</p> <p><input type="radio"/> I. 拡充</p> <p><input checked="" type="radio"/> II. 継続</p> <p><input type="radio"/> III. 縮小</p> <p><input type="radio"/> IV. 廃止・休止</p> <p><input type="radio"/> V. 完了</p>